

日時・場所	令和6月9月2日（月）9時00分～ 庁議室
出席者	栢木市長、佐野副市長、北脇教育長、北脇議会事務局長、布施政策調整部長、川尻総務部長、井狩総務部次長、中塚市民部長、井出健康福祉部長、井狩健康福祉部政策監、駒井健康福祉部政策監、岡崎都市建設部長、西村環境経済部長、田中教育委員会部長、事務局

1. 開会

【市長挨拶】

- ・24日に「やすフェス」があり、大変盛況だった。
- ・永原御殿の発掘調査があり、参加者が想定していたよりも多かった。中には関東から来訪された方もおられ、関心の高さが窺えた。
- ・25日に栗東市の野洲川運動公園で琵琶湖陸上競技大会が開催され、中主中学校と野洲北中学校が出場した。
- ・26日は「野洲市 MIZBE ステーション」を含む本市の計画が、国の「かわまちづくり計画」に登録されてから初の協議会があり、より中身の濃い内容の話ができたと感じる。
- ・27日に定例会本会議が開催された。明日から一般質問が始まるので、一層気を引き締めて公務に励んでまいりたい。
- ・台風10号が到来し、幸い大きな被害はなかったが、出役いただいた職員の皆さんには感謝申し上げる。これから台風のシーズンに入るが、市民の安心安全のために、職員の皆さんには引き続き対応をよろしくお願いする。

2. 議題

【報告事項】

①令和6年度新型コロナワクチン定期予防接種について

これまで新型コロナワクチン接種については、予防接種法上の特例臨時接種として無料接種を実施していたが、令和6年度からは、予防接種法上B類疾病に位置づけ、接種を行うこととなったことに伴い、市の今後の予定を報告する。

<共有>

- ・ワクチン代15,300円のうち、8,300円が国の助成金。残りの7,000円のうち、4割が市で、自己負担、交付税措置が3割ずつという配分の負担となる。
- ・国には県を通して助成金を継続するよう要望している。
- ・コロナはB類疾病となったため、接種体制は基本、インフルエンザ予防接種と同様となる。

<意見>

- ・引き続き、県にも各市町との連携をお願いしたい。

②公用車の物損事故について

令和6年8月21日(水)に野洲幼稚園の職員が運転する公用車(2tトラック)による物損事故があったので、その概要を報告する。

→特に意見・議論等はなかった。

③野洲市通所介護施設共同送迎サービス(ゴイッショやす)及び高齢者移動支援モデル事業(つれだし隊)の有償運行について

標記2事業について、昨年度の実証実験で課題のあった「ドライバーの介助技術」や「送迎の効率化」等について改善できる目途が立ったことから、本年11月から予定していた運営団体と介護施設との契約による有償運行を10月に前倒して実施することとしたので報告する。

<共有>

- ・「ゴイッショやす」の利用者数については、1日あたり25名程度を想定し、50名程度を目標に事業を展開していきたいと考えている。
- ・「つれだし隊」については、昨年は4回実施しているが、少しずつ回数を増やしていきたいと考えている。
- ・「つれだし隊」の利用料の700円については、介護保険の適用を想定した金額である。

3. 次回部長会議の予定

9月9日(月)13時30分～ 庁議室

※ 案件がある場合は9/6(金)正午までに所定のフォルダへデータの提出をお願いします。

4. 閉会